

11 自由記述

11 自由記述について

- ・特徴ある事業、学習成果の活かし方、各施設の課題等について記載した。
- ・各自治体から提供のあつたとおりに記載していますので、表記等は統一されていない。

11 自由記述
(回答のあつた施設のみ記載)
(公民館)

自治体	施設名	記述
川崎市	多摩公民館	<p>・多摩市民館3大まつり（多摩ふれあいまつり・たまたま育てまつり・学びのフェア）を障がい者理解・子育て支援・学びの交流として、市民・市民団体、行政機関などが実行委員会を組織し、6ヶ月から10ヶ月の実行委員会で協議し、まつりを実施している。 （※参加者はコロナ前の人数。コロナ禍において、R3はやむなく中止となった回もあり。）</p> <p>・情報提供の事業として、紙媒体の年6回の市民館だよりの他、電子媒体では多摩市民館のホームページに事業案内等を掲載し、多摩区役所のホームページには、区内の行政関連機関20箇所の生涯学習に関する情報を、実施日ごとに毎月更新し、市民に区内での生涯学習全体をひと目でわかるホームページを開設している。</p>
	大野中公民館	<p>【特色ある事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・YouTubeを使った事業でLIVE配信を行っている。博物館による地域にまつわる講演やピアノコンサートなど。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の老朽化 ・駐車場の台数不足
	新磯公民館	<p>・新磯公民館には、事業の企画、運営等を行う専門部として、文化部、体育部、青少年部、健康元気部、広報部がある。</p>
	橋本公民館	<p>・各種学級（女性学級、高齢者学級、成人学級）の実施においては、地域住民が自ら企画・運営を行っており、地域に密着した課題や日頃感じている疑問などから学習を展開し、タイムリーで親しみやすい講座が展開されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主企画提案事業を実施、日頃の活動で培った知識や技能などを地域に還元する事業展開を行っている。
	大野北公民館	<p>・公民館まつりは、利用サークル協議会が実行委員会を組織して主催事業として自立的かつ主体的な企画・運営を行っている。その他の事業の多くについても、地域住民が実行委員会を組織して実施している。また、公民館での活動の成果を還元する機会作りとして、「はやぶさ塾（自主企画提案事業）」を実施し、より多様な学習機会の場づくりを行っている。</p>
相模原市	東林公民館	<p>・高齢者学級や女性学級は、地域住民が主体となり学級の企画・運営を行っている。概ね8回の学級では、学級生が交流を深め、仲間づくりや生きがいづくりに繋がっている。</p> <p>・希望される方のサークルへの加入促進を図るために、公民館のホームページに、「学習・研究」「音楽・芸能」など、分野を区分して、会員を募集している。</p> <p>・当館固有の課題では無いと思うが、集客の多いイベントなど、各種公民館事業の実施においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止への意識と、実践が継続して必要になっている。</p>

自治体	施設名	記述
小山公民館	・公民館専門部（体育・文化・青少年・広報）、学級準備委員会、実行委員会は、地域住民が主体となって構成され、事業の企画・運営を行つております。地域住民の力を活かした事業が展開されている。 ・利用者懇談会と協力し、「ミュージックフェスタ」、「スマーダンス」を開催してきた。「セマーダンス」とは、公民館ロビーに新たに「ミニアートギャラリー」を設置した。これにより、音楽サークル、スポーツ・レクリエーションサークルだけでなく、文化サークルについても、日ごろのサークル活動の成果を発表できるようになつた。 ・公民館ロビーにおいて、折り紙や貼り絵などを用いて作品を作り上げてもらう「シーグンコーナー」を設置し、令和3年7月から開始した。また、令和4年2月からは「キャラクター探し」を開始した。これらを目当てに来館する方（特に子ども）も増え、地域づくりの拠点としての役割を果たしている。	・自主企画提案事業を実施し、住民がもつ知識や技能、活動の成果を地域に還元している。また、この事業から新たな団体が立ち上がり活動を継続している。 ・令和3年度からYoutubeチャンネルを開設し、講座の内容等を配信している。
相原公民館	・地域づくりの拠点としての公民館を目指して、地域住民が主体となつて各事業の企画、運営を行っている。 ・地域に自然や文化を生かした事業（酒まんじゅうづくり講習会、ホタル観察会等）を行っている。 ・地域にある大学の学生の協力を得て、子どもを対象に不思議科学実験教室や美術関連教室など魅力ある事業の実施に努めている。 ・情報収集として館外、ホームページ、Facebook、Instagram、YouTubeを活用している。これらSNSの更新回数を増やすとともに、ドローンを活用した映像や講習会を検討していく。	・ミニミニギャラリー：公民館2階の廊下にギャラリー（展示する場）を設置し、地域で活動している団体の作品（絵画、写真、書、研究等）を展示する。 ・ちょっとだけ先生登録制度 ①目的：地域に在住・在勤する、知識・技術・経験等の豊富な人（人材）を発掘し、指導者として登録することで、地域における自主的な学び合い、教え合いの一助とする。 ②事業：コミニティ事業、ちょっとだけ先生の「夏休み教室」、ちょっとだけ先生の派遣事業
相模原市	【特色のある事業】 ・相模原の昔語り（展示する場）を設置し、地域で活動している団体の作品（絵画、写真、書、研究等）を展示する。 ・ちょっとだけ先生登録制度 ①目的：地域に在住・在勤する、知識・技術・経験等の豊富な人（人材）を発掘し、指導者として登録することで、地域における自主的な学び合い、教え合いの一助とする。 ②事業：コミニティ事業、ちょっとだけ先生の「夏休み教室」、ちょっとだけ先生の派遣事業 ・令和3年度の前半は、新型コロナウイルスの感染拡大により、ほとんどの事業を中止せざるを得なかつたが、そのようななか、事業が実施できるようによるユーチューブ配信という手法を用いて、教養講座「相模原の昔語り」を行なうなど、コロナ禍にあつても事業が実施できるよう創意工夫をした。 ・公民館事業については、例年、熱心に取り組んでいた。ただし、メンバーや専門委員会が中心となることから、新たな取り組みを実施する事務課題となつていて、また、メンバーの固定化に伴い、実施する事務課題も例年、同じようになる傾向になつてしまつてある。 ・例年実施している高齢者学級や成年学級は、地域住民が主体となり、学習プログラムを検討し、10回程度で実施している。また、当館では企画を行なう地域住民（準備委員）の新陳代謝を促進するため、1人3回までと上限を設けている。 星が丘公民館	相武台公民館

自治体	施設名	記述
相模原市	津久井中央公民館	<p>○公民館で唯一保有しているホールを利用した事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロミュージシャンによるコンサート ・真打による寄席 ・フルコンサートグランドピアノの利用提供 ・テレビ、コンサートなどで活躍している著名歌手による童謡コンサート
平塚市	土屋公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・土屋地区は昔から菊づくりが盛んであり、地域の愛好家（菊づくり愛好会）と連携し、小学校での菊づくりの授業や、土屋ざる菊の整備等を行っている。
藤沢市	村岡公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、施設の移転、再整備計画を進めており、令和5年度中に着工、令和7年度中に竣工、移転、供用開始を目指している。
片瀬公民館 (片瀬公民館分館)	片瀬しおさいセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーフラッグの認証をとったビーチなど海がある本地区の特性を生かした事業を充実させ、海の環境保全につながるような講座を行っているのが特色。 ・公民館の利用者減が大きな課題となり、新たな参加者層の開拓や既存サークルの活性化などに取り組んでいる。
茅ヶ崎市	小和田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーフラッグの認証をとったビーチなど海がある本地区の特性を生かした事業を充実させ、海の環境保全につながるような講座を行っているのが特色。 ・公民館の利用者減が大きな課題となり、新たな参加者層の開拓や既存サークルの活性化などに取り組んでいる。
	鶴嶺公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は、耐震改修等工事により6月1日から3月20日まで休館していたため、利用状況や決算額については、例年と大きく異なる。
		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館活動と新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を両立していくために、通常の対面式講座のほかに、オンラインで参加できる事業を実施してきた。具体的には、新型コロナウイルスの感染状況及びデジタル・ディバイド解消等を勘案しながら、オンライン（Zoom）のみ、対面とオンラインのフレックス式及び動画配信による事業を実施した。今後は、これまでの成果を生かしながら、現代的・社会的課題の解決を目的とした事業を開拓する。また、コロナ禍による活動自粛、自然消滅などの理由による利用団体の活動の衰退及び若い世代の公民館離れを解消するためにも、アフターコロナに向けた学習機会、交流の場の提供を実施することが求められていると考える。

自治体	施設名	記述
茅ヶ崎市	松林公民館 南湖公民館	<p>・令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策により、10月まで対面講座は開催できなかつた。そのため、Zoomによるオンライン講座での開催がメインとなつた。オンライン講座からは子育て中の保護者からも、「夏休み親子講座を復活してほしい」という意見があつた。一方で、シニア世代からは、「雨だと子どもを連れて公民館に来るのが大変だが、オンライン講座には参加できないから早く対面講座を復活してほしい」という声も多かつた。</p> <p>・令和2年度は開催出来なかつた「夏休み親子講座」は、今年度Zoomで開催ができ、中学校においても様々なイベントが中止となる中で開催できることにより、「子ども陶芸教室」や「鍛冶師が教える簡単ストレッチ」はZoomでも対面でもどちらでも参加できるハイブリット方式で開催をした。</p> <p>このように、令和3年度の松林公民館は、テーマである「どんな時も人と人とのつながるホットな場所 松林公民館」にあるように、講座をできる限り継続して開催できるよう、人と人との途切れないうまく工夫しながら主催事業を開催した。</p> <p>・コロナ禍においては、なかなか対面の講座が出来ないことが、今後はアフターコロナも見据えたなかで、対面とオンラインの両方の良いところを生かしながら事業計画を進めたい。 ・地域の高齢化の促進や若者の公民館離れも進んでいる中、新たな公民館の魅力を地域住民にどうアピールしていくかが課題である。</p>
秦野市	香川公民館 西公民館	<p>・コロナ禍において、ICTを活用して事業に取り組んできただなかで、今後はアフターコロナも見据えたなかで、これまでの成果をより発展させて事業展開していくことの必要性を感じています。</p> <p>・高齢化的促進やコロナによる影響などにより、活動サークルの廃止、休止、会からの退会等活動自体の衰退が深刻化しており、これは公民館活動や地域コミュニティ等の弱体化への懸念など課題として捉えています。</p>
厚木市	玉川公民館 森の里公民館	<p>【特徴的事業】</p> <p>・地域の青少年指導員の皆さんとの協働による「子どもと伝える正月しめ飾り作り」（毎年12月実施）があります。これは、わらを束ね三つ編みにして、糸で縛り、ユスリハ、ダイダイ、ウラジロ、紙垂（しで）を付けて完成させます。秦野伝統の正月飾り（しめ飾り）の手作り体験を通して、親と子どもが共同作業をして、ふれあいを深めながら、伝統に触れて地域の民族文化を見直しする機会をつくるものです。</p> <p>・文化振興事業及び体育振興事業を展開するとともに、学級講座では、厚木市森林組合に協力していただき、隣接の愛甲地区の共催事業として「親子木工教室」等地域の特性を生かした講座を開催している。また、親子を対象とした地域子ども教室は「マスク作り教室」や「せんみ風揚げ大会」を開催している。</p> <p>・森の里地区の特色は、文化事業に地域の皆さん方が力を入れていることである。特にコンサートは、年3回開催し、出演者もプロからアマチュアまで多彩である。</p> <p>また、地域学校協働活動事業（地域子どもも教室等）を実施し、地域コミュニティの推進に努めている。</p>
伊勢原市	大山公民館	<p>【特色】</p> <p>・児童教育学級においては、地区の民生委員・児童委員協議会が運営する保育クラブと共に開催することにより、地域での子育て環境の充実に努めている。</p> <p>【課題】</p> <p>・構成員の高齢化、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により活動自粛の影響等により活動が困難になるサークルが増加している。</p>

自治体	施設名	記述
伊勢原市	高部屋公民館	<p>【特色】 ・幼児家庭教育学級においては、地区の民生委員・児童委員協議会が運営する保育クラブと共に催することにより、地域での子育て環境の充実に努めている。</p> <p>【課題】 ・構成員の高齢化、新型コロナウィルス感染症の感染拡大に伴う活動自粛の影響等により活動が困難になるサークルが増加している。</p>
日比多公民館 太田公民館	伊勢原南公民館	<p>【特徴】 ・地域住民のボランティアによる「比々多公民館サポーター」が組織されており、事業運営等に協力を得ている。</p> <p>【課題】 ・築後40年が経過する施設・設備の老朽化への対応が、緊縮財政の中で苦慮している。</p> <p>【特色】 ・地域と連携・協力した事業を行っている。</p> <p>【課題】 ・新型コロナウィルス感染症の拡大等により、サークル活動が困難になつており、利用団体が減少傾向にある。</p>
座間市	座間文化センター 北地区文化センター	<p>【特色】 ・南公民館学習がランティア（公民館講座の企画・運営に協力するボランティア）と協力し、年間で数本の共催事業を実施している。</p> <p>【課題】 ・施設建設から38年が経過し、施設の老朽化が進んでいたため、長寿命化を図る施設改修が必要になつてきているが、厳しい財政状況の中、対応が遅れていることは課題であると認識している。</p> <p>【特色】 ・令和3年度はコロナ禍にて公民館としての事業が大幅に制限された中で、試行錯誤を繰り返した。Zoomなどの配信も考慮したが、利便性の向上に繋がる反面、施設としての公民館の存在意義が改めて問われたと感じました。</p> <p>【課題】 ・withコロナ時代に合わせ、Zoom等来館せざるとも講座が受講できるシステムの構築と並行し、利用者間の情報格差（Zoom等が使用出来ない利用者間の差）をどのように埋めていくかが課題と捉えている。</p>
綾瀬市	東地区文化センター	<p>【特色】 ・令和3年度はコロナ禍にて公民館としての事業が大幅に制限された中で、試行錯誤を繰り返した。Zoomなどの配信も考慮したが、利便性の向上に繋がる反面、施設としての公民館の存在意義が改めて問われたと感じました。</p> <p>【課題】 ・年度ごとに事業の方針を定め、その方針に則り事業展開をしている。最近ではSDGs、地域人材の発掘と育成、多様な主体との連携等をテーマとし、多くの事業を実施している。小中学校の児童生徒を対象とした事業も以前より多く取り組んでおり、アワトリーチ型事業も実施している。また、地域学校協働活動推進事業や聴覚障がい者対象の事業にも取り組んでおり、近年は公民館事業の対象者の幅が広がっている。コロナ禍に際しては、館内LAN環境の整備にいち早く取組み、オンライン事業を多数実施した。</p>

自治体	施設名	記述
綾瀬市	中村地区センター	・七宝焼き機がある。リニューアルされた使い勝手の良い自由学習室がある。
	早園地区センター	・3台の機織り機があり2つの機織りサークルが活動している。七宝焼き機があり、1つのサークルが活動している。
	吉岡地区センター	・陶芸室と陶芸釜（電気）があり、7つの陶芸サークルが活動している。
	北の台地区センター	・学校帰りの子どもたちの個人利用が多い。
葉山町	葉山町公民館 (葉山町立図書館)	・葉山町では、町立図書館の住所に公民館を置き、実際の公民館事業は教育委員会生涯学習課で行っている。そのため、施設面について回答を作成している。
(類似施設)		<p>・市民大学事業では、平成28年度から、受講者の学習意欲の向上及び学習活動の継続を目的に、「まなびポイント制」を導入し、取得がポイントに応じて聴講生制度の無料券や表彰などを提供する制度を開始した。現在まで同一の制度を実施している。そのため、施設の状況に精通しておられ、新型コロナウイルス感染症への対応も迅速に行うことができた。</p> <p>・現在の指定管理者は、生涯学習の推進に資する活動に特化しているため、その職員には社会教育主任用有資格者が複数おり、また、講座企画・運営に関する経験をはじめ、生涯学習全般に関して長く経験を積んでいる職員が多い。</p> <p>・学習成果を地域に活用する事業として、「Y o k o s u k a m a n a b i情報」という講師やサークルの情報を掲載している冊子(HPにも掲載)に登録している経験の浅い講師が、実際に講座を開催して講師デビューできるように支援するAB Cプランを実施している。</p> <p>・当施設の場合、指定管理の開始以来、地域のコミュニティセンターなどでの循環が徐々に広がりつつある。また、令和4年度は、この講師同士がタッグを組んで講座を企画・運営するAB CプランCキュー（セカンド）という講座企画した。</p> <p>・指定管理者制度を導入しているが、その期間は1期4年間（今年度から（は5年間）である。人づくり・地域づくり・仲間づくりを行なう社会教育施設としては長期的な事業計画も必要であるが、それが成り立ちづらい。また、公募による指定管理者の選定を行っていながら、講師の不満は常に抱えている。また、指定管理者制度を導入することでもある。</p> <p>・行政が施設利用者の声を直接聞く機会が減り、結果として市民ニーズを吸い上げづらくなっている面もある。</p> <p>・仲間づくりや学習成果の活用、地域課題解決などを目的とした講座を実施している場合には、ある程度定員を押さえた少人数向けの講座であつたり、内容的に集客が難しいという面がある。指定管理者制度を導入していなかった講座が、講師の期待などと併せて開催していく。</p> <p>・当館だけではなく、講座全体が採算性に見合うようにバランスをとりながら講座展開を考えなければならない状況がある。</p> <p>・当館だけではないと思うが、新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ以前の水準まで、施設利用者や講座受講者が戻りきらないという状況が続いている。</p> <p>・市の財政状況もあり、施設設備や機器の更新が難しい状況がある。</p>